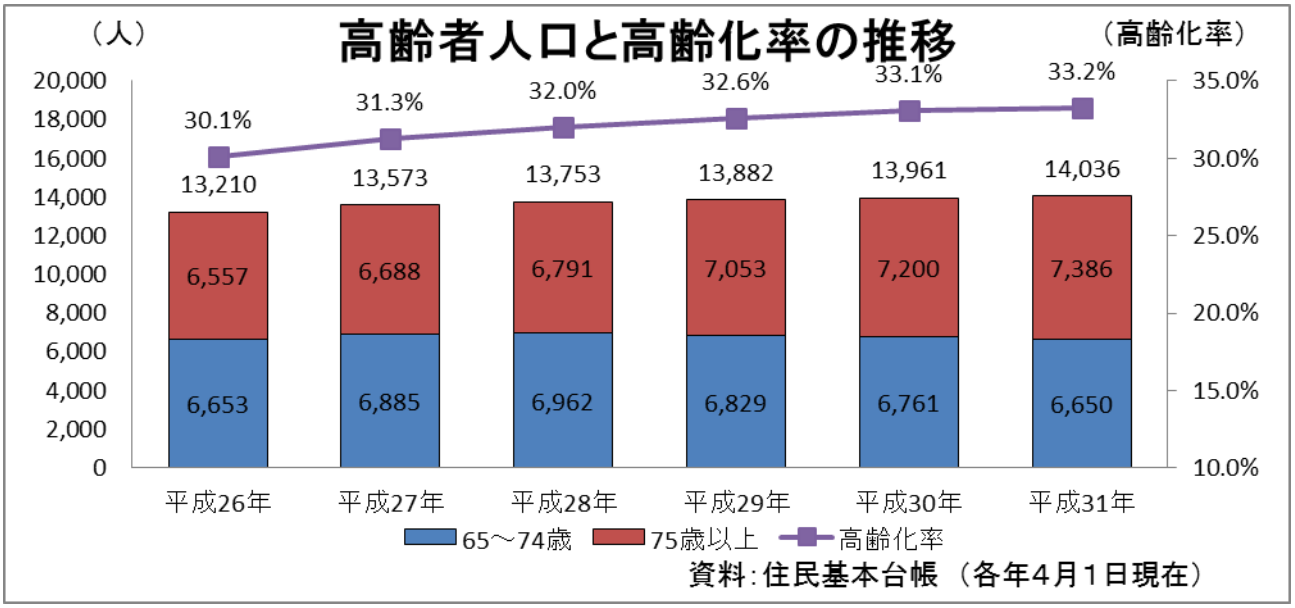
参考資料②

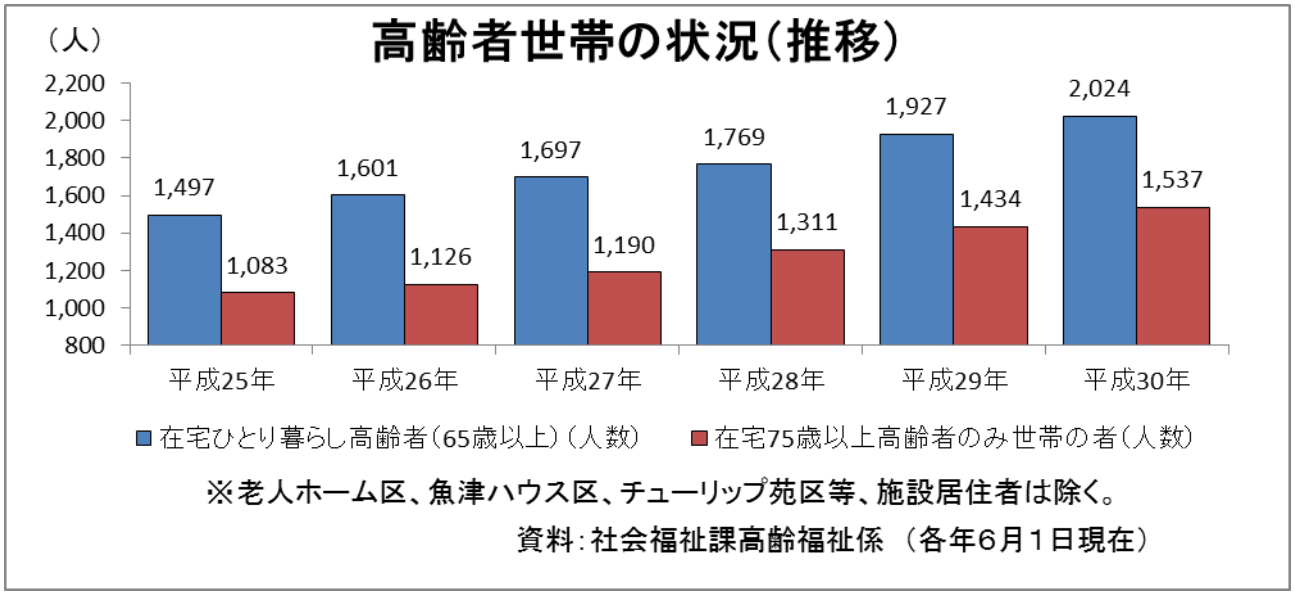
魚津市の社会福祉

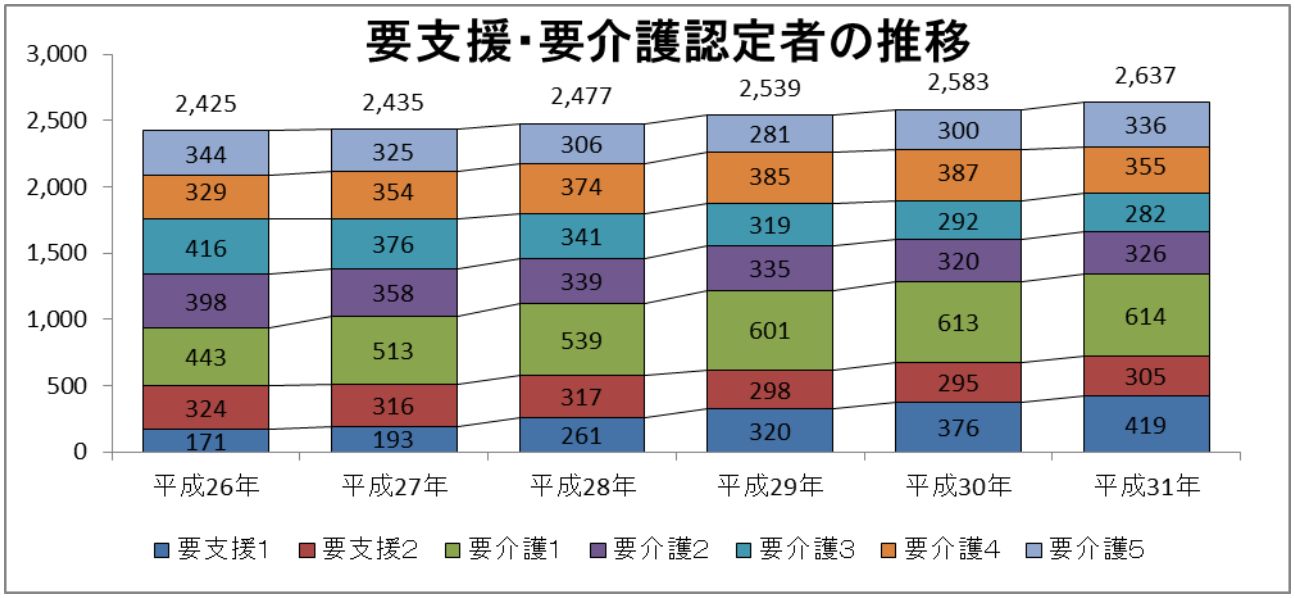
【高齢福祉関係抜粋】

2019

富山県魚津市


高齢者人口と高齢化率の推移
（人）
（高齢化率）
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
35.0%
30.0%
25.0%
20.0%
15.0%
10.0%
30.1%
31.3%
32.0%
32.6%
33.1%
33.2%
13,210
13,573
13,753
13,882
13,961
14,036
6,557
6,688
6,791
7,053
7,200
7,386
6,653
6,885
6,962
6,829
6,761
6,650
平成26年
平成27年
平成28年
平成29年
平成30年
平成31年
65～74歳
75歳以上
高齢化率
資料：住民基本台帳 （各年4月1日現在）


高齢者世帯の状況（推移）
（人）
2,200
2,000
1,800
1,600
1,400
1,200
1,000
800
1,497
1,083
1,601
1,126
1,697
1,190
1,769
1,311
1,927
1,434
2,024
1,537
平成25年
平成26年
平成27年
平成28年
平成29年
平成30年
在宅ひとり暮らし高齢者（65歳以上）（人数）
在宅75歳以上高齢者のみ世帯の者（人数）
※老人ホーム区、魚津ハウス区、チューリップ苑区等、施設居住者は除く。
資料：社会福祉課高齢福祉係 （各年6月1日現在）


要支援・要介護認定者の推移
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
2,425
2,435
2,477
2,539
2,583
2,637
344
329
416
398
443
324
171
325
354
376
358
513
316
193
306
374
341
339
539
317
261
281
385
319
335
601
298
320
300
387
292
320
613
295
376
336
355
282
326
614
305
419
平成26年
平成27年
平成28年
平成29年
平成30年
平成31年
要支援1
要支援2
要介護1
要介護2
要介護3
要介護4
要介護5

第３章　高齢者福祉

第３章　高齢者福祉

市の高齢化率は平成 31 年４月１日現在 33.5%であり、世帯についても高齢者の一人暮らしや夫婦二人暮らし世帯が年々増加し、高齢者のみの世帯が 3,500 世帯を超える状況となっている。

こうした中で、高齢者ができる限り要介護状態にならずに健康で生きがいをもって暮らせるよう「魚津市高齢者保健福祉計画」に基づき、『すべての高齢者が、人として尊重され、健康で生きがいを持ちながら、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせるまち～「自立と共生」を目指した地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて～』を基本理念として事業を実施している。

元気高齢者には老人クラブ活動、高齢者趣味教室、軽スポーツ、ボランティア活動などへの社会参加を支援するとともに、シルバー人材センター事業の拡充など高齢者の就労支援に努める。また、福祉センター、高齢者いきいきセンターの運営、各種敬老事業などを実施する。

また、介護保険の対象者にはならないが、生活機能が低下している虚弱高齢者については、地域包括支援センターによる総合相談や、要介護状態にならないための介護予防事業を実施して、できる限り元気で住み慣れた家で暮らせるよう、在宅高齢者の生活支援充実に努める。

高齢者が地域の中で暮らし続けるためには、地域住民の支援が大変重要なことから、地域と行政が協働して高齢者を社会全体で支えていく体制の整備とその推進を図る。

介護保険事業は介護保険制度が施行されて 19 年が経過し、平成 30 年４月から第７期計画期間に入った。高齢化の進展に伴い、要介護認定者数、給付費が増加しており、今後も引き続き介護予防を重点的に推進する必要がある。また、可能な限り自宅で暮らせるよう被保険者の希望を尊重した支援ができるようサービス体制の確保を図る。介護支援専門員（ケアマネジャー）への指導・支援、サービス事業者の指導、介護給付適正化システムの活用などによりサービスの質の向上を図る。

魚津市地区別高齢者数･高齢化率

（平成 31 年４月１日現在）

地区名	合計	大町	村木	下中島	上中島	松倉	上野方	本江	片貝	加積	道下	経田	天神	西布施
総数(人)	41,943	2,459	2,750	2,969	1,403	1,068	2,295	7,411	1,056	6,209	6,129	4,688	2,306	1,200
高齢者数	14,033	1,180	1,168	887	506	378	741	2,347	429	1,992	1,700	1,565	671	469
65～74歳	6,650	497	505	437	271	152	380	1,007	191	954	870	792	361	233
75歳～	7,383	683	663	450	235	226	361	1,340	238	1,038	830	773	310	236
高齢化率(%)	33.5	48.0	42.5	29.9	36.1	35.4	32.3	31.7	40.6	32.1	27.7	33.4	29.1	39.1
65～74歳	15.9	20.2	18.4	14.7	19.3	14.2	16.6	13.6	18.1	15.4	14.2	16.9	15.7	19.4
75歳～	17.6	27.8	24.1	15.2	16.7	21.2	15.7	18.1	22.5	16.7	13.5	16.5	13.4	19.7

（注）住民基本台帳による

１．生きがいと社会参加

（１）老人クラブ活動助成事業

高齢化の進展や要介護者の増加など、高齢者を取り巻く課題が多いなか、老人クラブは高齢者自らの健康維持、生きがいづくり、地域社会参加活動を推進し、よりよい地域づくりに取り組んでいる。具体的な事業内容として、高齢者趣味教室、シルバースポーツ大会、趣味の手作り展、高齢者芸能大会、ふれあい保養旅行、世代間交流、社会奉仕活動などが挙げられる。
市では、魚津市老人クラブ連合会への事業委託、単位老人クラブへの活動助成など、継続的な支援に務めている。

○校下別老人クラブ数及び加入者数（各年度当初の状況）

校下別	年度	計	大町	村木	住吉	上中島	松倉	上野方	本江	片貝	加積	道下	経田	天神	西布施
クラブ数	29 年度	75	9	8	4	5	4	3	7	4	9	5	7	6	4
	30 年度	73	8	8	4	5	4	3	7	4	9	5	6	6	4
会員数	29 年度	4,763	476	416	256	326	213	169	464	230	597	377	443	472	324
	30 年度	4,591	423	412	253	309	207	186	461	224	572	386	371	463	324

○平成 30 年度補助金

・単位老人クラブ助成（１クラブあたり）　46,560 円（45 人以上 50 人未満）
51,360 円（50 人以上 59 人未満）
56,160 円（60 人以上 69 人未満）
60,960 円（70 人以上 79 人未満）
65,760 円（80 人以上 89 人未満）
68,160 円（90 人以上 99 人未満）
70,560 円（100 人以上）

・連合会助成（魚津市老人クラブ連合会）　1,038,552 円

（２）老人のための明るいまち推進事業

※30 年度実績

事　業　名	実施期間	場　所	実　施　内　容
高齢者趣味教室	４月～３月	老人趣味の家・総合体育館・新川学びの森ほか	陶芸・民謡・華道・ダンス等 15 教室の実施により、相互の親睦と交流を深め、健康と生きがいづくりを図った。
高齢者地域社会参加活動	５月～９月	ミラージュランド	ミラージュランドほか清掃活動　延 909 人
ゲートボール大会	８月 26 日	早月川緑地公園ゲートボール場	健康と生きがいづくりを図った。 参加　４チーム 20 人

事　業　名	実施期間	場　所	実　施　内　容
シルバースポーツ大会	9月 28 日	ありそドーム	健康を増進し、相互の親睦と交流を図った。 参加人員　　1,200 人
高齢者趣味の手作り展	10月 11 日 ～12 日	新川文化ホール	陶芸・はがき絵・華道・水墨画ほか、高齢者趣味教室の成果を発表した。 出展者数　89 人　出店総数 109 点 入場者数　約 300 人
老人クラブ芸能大会	10月 12 日	新川文化ホール	民謡・ダンス他高齢者趣味教室の成果を発表した。 出演者延 177 人 入場者延 350 人
ねんりんぴっく富山 2018　魚津交流大会	11 月 3 日 ～5 日	ありそドーム 桃山運動公園	卓球交流大会　490 名 ラグビーフットボール交流大会　554 名 ※参加者数（一般来場者含む）8,629 名

（3）高年齢者就業機会確保事業

・事業内容　　公益社団法人魚津市シルバー人材センターの健全な育成を図るため、運営に要する経費の一部を補助する。

・事業主体　　公益社団法人魚津市シルバー人材センター

・事 業 費　　228,026,704 円　うち市補助金　8,500 千円※平成 30 年度実績

（4）高齢者ふれあいの家（平成 31 年 3 月 31 日廃止）

地域の高齢者の生きがいと健康づくりの場として、さらに高齢者の交流を目的にした施設

・利用料　一般（６０歳以上）２００円

・休館日　火曜日（祝日を除く）　年末年始（１２月２９日～１月３日）

区　分 / 施　設	年間利用延人数（）は月平均			年間利用料（）は月平均		
	28 年度	29 年度	30 年度	28 年度	29 年度	30 年度
片貝高齢者ふれあいの家	2,900 人（241 人）	2,860 人（238 人）	3,010 人（250 人）	580,000 円（48,300 円）	572,000 円（47,600 円）	602,000 円（50,100 円）

（5）高齢者いきいきセンター

高齢者の生きがいづくりの場を創出し、提供することにより、豊かな長寿社会の実現に寄与することを目的とする。

・施設概要　木造平屋建て

・建物面積　291.49 ㎡

・事業概要　就業機会確保に関する事業、高齢者のボランティア活動に関する事業

区　分 / 施　設	年間利用延人数（）は月平均		
	28 年度	29 年度	30 年度
高齢者いきいきセンター	7,588 人（632 人）	7,247 人（603 人）	6,541 人（545 人）

（６）福祉推進員設置事業（見守りネットワーク）

社会的に孤立しがちな一人暮らし高齢者に対し、常に温かく見守る地域ぐるみの支援体制として、福祉推進員による「見守り活動」を実施している。

・ 福祉推進員　13 地区　　310 人（3 月末現在）

・ 見守り対象者数　　1,144 人（3 月末現在）

（７）一人暮らし老人等ふれあいサービス事業

一人暮らし高齢者の見守りを兼ねたサービス事業を魚津市民生委員児童委員協議会に委託し、13 地区すべてで実施している。

（８）ふれあい入浴事業

70 歳以上の高齢者に対し、市内公衆浴場に毎月第 2・第 4 火曜日に 200 円で入場できるカードを交付している。

・平成 30 年度交付人数　　延　839 人

・平成 30 年度利用実績　　延 12,551 人

（９）在日外国人高齢者福祉金の支給

日本国籍を有しないために国民年金に加入することができなかった、市内在住の外国人高齢者に支給する。

・支給要件　　1 年以上市内に在住していること。大正 15 年 4 月 1 日以前生まれであること。他の公的年金を受給していないこと。

・支給額　　月額　8,000 円　　・支給者数　　3 月末現在　　1 人

（10）高齢者祝品贈呈事業

米寿と満 100 歳の方をお祝いする。(平成 30 年度実績)

満 88 歳（米寿）303 名（男 95 名　女 208 名）　祝状（筒）

満 100 歳　　15 名（男　1 名　女　14 名）祝状、祝品（綿毛布など）、花束、額

３．介護保険外のサービス

介護保険制度の対象とならないサービスで、在宅で生活するために必要な生活支援サービスをきめ細かく実施し、できる限り住み慣れた家で暮らし続けられるような支援を実施している。

また、日常生活が自立している高齢者を対象に、健康で元気に長生きできるよう介護予防事業を実施している。

（１） 家族支援サービス

事 業 区 分	対象者･事業内容	本人負担	30 年度実績
徘徊高齢者家族支援事業	認知症高齢者の位置を探知するための機器を貸与し、毎月の利用料を助成する。	無料 （情報料は本人負担）	3 月末利用者 7 人
家族介護用品の支給	要介護３， ４， ５又は身障手帳１， ２級の家族を介護している場合に、おむつ、尿とりパット、使い捨て手袋、おしりふき等の介護用品を助成する。 補助対象額は月額 8,000 円が限度で、宅配方式と直接購入方式のいずれかを選択できる。	住民税非課税世帯 1 割負担 その他の世帯 3 割負担	<支給実人数> 3 月末 479 人 <総支給額> 14,942,396 円
障害者等介護手当支給事業	在宅で要介護３， ４， ５の高齢者を介護する家族に月額 4,000 円を支給する。(住民税非課税世帯のみを対象とする。)		<支給延人数> 104 人 <総支給額> 1,658,000 円
魚津市徘徊高齢者ＳＯＳネットワーク事業	徘徊して行方不明となるおそれのある高齢者を、市内の事業者などの協力を得て早期に対応することで安心・安全を図る。	無料	<登録者数> 3 月末 111 名 <協力事業者数> 3 月末 81 事業所
介護家族の集い	認知症の高齢者等を介護する家族を対象に、介護負担感の軽減を目的とした相談対応。 （会場：つむぎ倶楽部）	無料	毎月 ２０日開催 延参加者 122 人
オレンジカフェ (認知症カフェ)	認知症の本人とその家族、地域住民、専門職の誰もが参加でき集う「カフェ」の開催及び介護相談 （会場：つむぎ倶楽部）	300 円(飲食代)	毎月 第１木曜日 延参加者 54 人

（２）生活支援サービス

事業名		対象者･事業内容	実施主体 又は委託先	本人負担	30 年度実績
配食サービス	毎日型	調理が困難な高齢者や身体障害者に月曜日から金曜日までの昼食及び夕食を届ける。	(福)新川老人福祉会	低所得者 １食 300 円 その他 １食 350 円	配食数　３月末 対象者数　38 人 延　8,564 食
	月２回型	月２回ひとり暮らし高齢者に昼食を届ける。	(調理) 地区ボランティア (宅配)民生委員	１食　200 円	実施地区：３地区 経　田　延 674 食 上中島　延 285 食 上野方　延 387 食
日常生活用具 貸与事業		（車いす）短期間のみ車いすが必要な方に貸与 （福祉電話）電話による安否が必要な生活保護世帯又は低所得者に貸与	市	車いす：無料 福祉電話： 通話料	車いす　44 人 福祉電話　３人
緊急通報装置 設置事業		ひとり暮らし高齢者等のための日常的な健康相談や２４時間体制の緊急通報システムの設置	民間業者	無料 但し、住民税非課税世帯	３月末利用者数 19 人
在宅高齢者等 住宅改善支援 事業補助金		高齢者宅の段差解消、手すり設置等への助成事業。介護保険の限度額を超えた分に対して助成し、補助限度額は３０万円(要介護者等は６０万円)	市	所得税 非課税 世帯が対象	利用者数　４人 助成額合計 513,000 円
在宅高齢者等 住宅改善資金 貸付金		高齢者用居宅整備資金を貸し付ける。 (居室整備)２００万円 (住宅整備)１００万円	市		30 年度 新規貸付実績なし
寝具クリーニング サービス事業		一人暮らしや高齢者世帯等の寝具を年２回丸洗いする。1回に寝具３点までとする。要介護１以上又は身障手帳 1，2 級の方が対象	民間業者	無料 但し、住民税 非課税世帯	実施月･利用者数 7月　30 人 12 月　19 人
在宅要介護高齢者福祉金支給事業		在宅の要介護４又は５の高齢者に対して月額５，０００円を支給する。	市	所得要件あり	延支給者数 252 人 総支給額 5,145,000 円

事業名	対象者･事業内容	実施主体 又は委託先	本人負担	29 年度実績
要介護高齢者ミドルステイ事業	介護保険対象者及び一人暮らし高齢者のショートステイ事業の延長分 90 日まで（年間 180 日まで)を助成する。	民間事業者	要介護認定区分に応じた本人負担あり	利用延日数 －日 （実績なし）
要援護世帯除雪助成金支給事業	市内に子がいない、70 歳以上の高齢者世帯に対して除雪費用の助成として上限 10,000 円を交付する。	市	1 回につき 10,000 円を超える分は自己負担 (1 年度 2 回まで)	－件 （実績なし）

（3）自立支援を目的とした介護予防サービス

事業名	対象者･事業内容	実施主体 又は委託先	本人負担	29 年度実績
生活管理指導短期宿泊事業 (H28 年度より自立ショートステイ事業と改名)	家族が不在などの場合に一時的な入所により、食事、入浴などの介護や機能訓練を実施	(福)新川 老人福祉会	1 日につき施設の定める利用料のほか、食材料費や部屋代	利用者数　1 人 利用日数　5 日間
おたっしゃ介護予防教室	介護状態にならないための運動プログラム、調理プログラム、アクティビティ指導事業	(福)魚津市 社会福祉 協議会	参加費　無料 材料費　実費	旧福祉センター　2ヶ所 開催延数　782 回 参加延人数 24,280 人
サロン出前型介護予防教室	いきいきサロンを対象に柔道整復師による転倒予防教室等	魚津市 接骨師会	無料	開催回数　69 回 参加延人員　701 人
地域住民グループ活動支援事業 (ふれあい・いきいきサロン)	地域での自主的コミュニティ活動、介護予防活動　等	(福)魚津市 社会福祉 協議会	無料	実施グループ数 88 ヶ所 延参加人数 13,498 人
いきいき百歳体操	椅子に座ってできるおもりを使用した体操。身近な地域で、週 1 回開催	地域住民	おもり、バンドは実費	開催ヶ所　20 ヶ所 参加実人員　325 人
通所型 介護予防事業	身体機能の向上を目的とした教室	(医)ホスピィーディケアステーションかがやき	1 回　300 円	実施回数　107　回 実人数　70　人 延参加数　701　人
	脳の健康づくりを目的とした教室	市	月　1,000 円 （教材費）	実施回数　50 回 実人数　35 人 延参加　604 人
介護予防把握事業	75～80 歳の方を対象に、認知症チェックリストの実施	市	無料	ﾁｪｯｸﾘｽﾄ実施者 282 人 予防対象者　19 人
	虚弱高齢者該当者に対する訪問事業	市	無料	延人数　76 人

（４）施設福祉

自立の方で、在宅生活が困難な高齢者のために、施設への入所を紹介している。

身体上、精神上、または環境上の理由及び経済的理由により居宅で生活することが困難な、原則として 65 歳以上の高齢者が入所する施設。入所するときは、自分の身の周りのことが独力でできる体力が必要となる（寝具の上げ下ろし、居室の清掃、食事、入浴など）。

養護老人ホームは、所得の低い方（市民税均等割以下）が入所できるが、本人に年金・恩給などの収入がある場合には、必要経費を除いた額に応じて費用負担があり、その主たる扶養義務者も、負担能力に応じた費用負担がある。

<29 年度措置状況>　(平成 31 年 3 月末現在)

施　設　名	措置人員	男	女	30 年度措置費合計
ながれすぎ光風苑（富山市）	1 人	1 人	0 人	2,196,930 円

４．地域包括ケアシステムの深化・推進

（１）地域包括ケアシステム

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、医療・介護・予防・住まい・生活支援が住み慣れた地域で提供できる体制に向けて、在宅医療と介護サービスの連携、認知症施策、生活支援体制の充実などの体制整備に努めています。

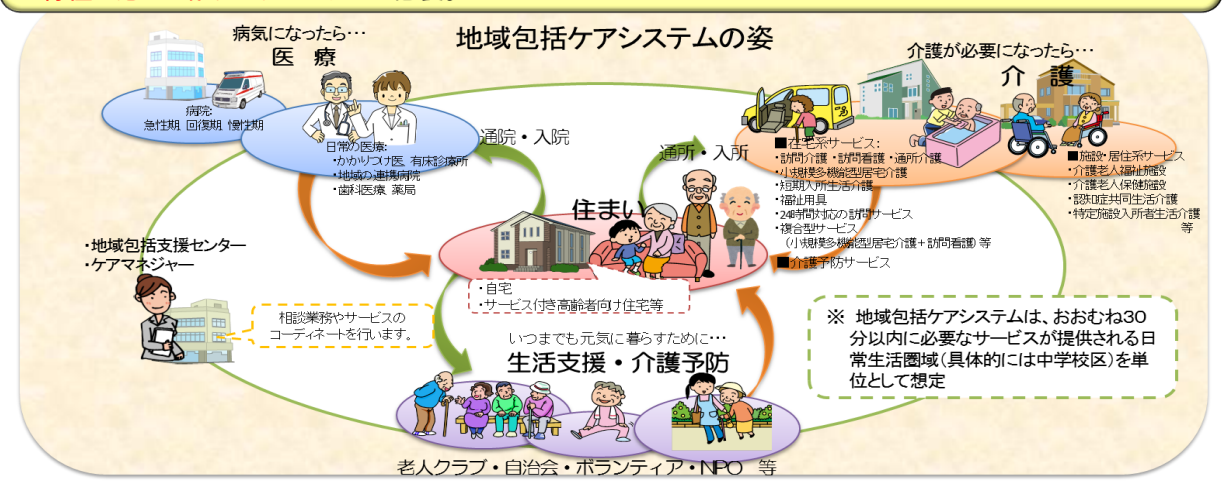
地域包括ケアシステムの構築について

○ 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**。

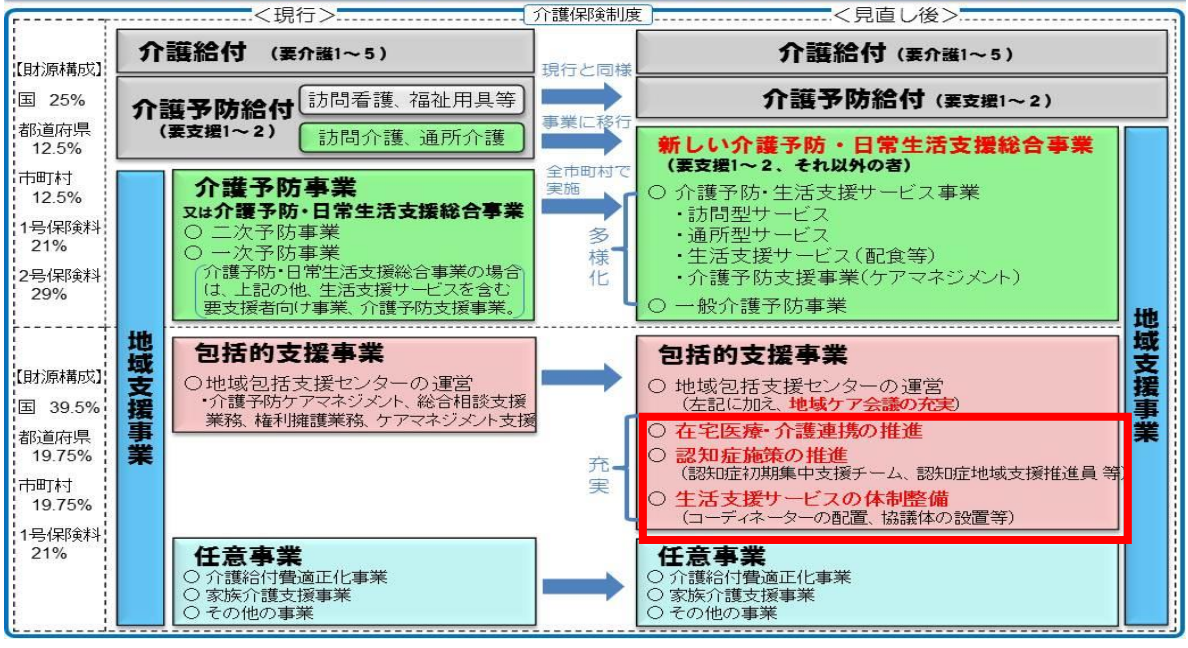
○ 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。

○ 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**。

○ 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要。



介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）の構成



（２）魚津市生活支援コーディネーター活動事業

地域の特性に応じた「地域包括ケアシステム」の構築を実現するため、関係者のネットワークや既存の取組・組織等も活用しながら、資源開発、関係者のネットワーク化、地域の支援ニーズとサービス提供主体のマッチング等を行う「魚津市生活支援コーディネーター」を配置しています。

○魚津市生活支援コーディネーターの主な活動（平成 30 年度）

«地域のニーズ把握及び社会資源の洗い出し・整理»

・ささえあいマップ作り、サロン代表者研修会グループワーク・ヒアリング調査、子育てサロン、地区ケース検討会の開催

«サービスの担い手の育成»

・地域の居場所づくり研修会の開催　平成 31 年３月８日（金）　ありそドーム　54 名参加

«先進地視察»

・生地たかおかや（黒部市）
・ミニデイサービスかようまいけ（南砺市）
・社会福祉法人佛子園（石川県白山市）
・雄神コミュニティカフェ・農産直売所（砺波市）

«ネットワーク強化・構築»

・除雪ボランティア参加　４社

«社会資源の創出»

・旧経田福祉センター活用案検討委員会への参加
平成 30 年４月 20 日、５月９日、６月 21 日、９月 19 日

（３）魚津市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体

高齢者の生活支援サービス及び介護予防サービスの体制整備に向けて、多様なサービス提供主体の参画が求められることから、本市と様々な団体等が定期的な情報の共有や連携の強化について協議する「魚津市生活支援・介護予防サービス体制協議体」を設置しています。

○協議体の構成員

・地区社会福祉協議会
・魚津市民生委員自動委員協議会
・魚津市老人クラブ連合会
・公益社団法人魚津市シルバー人材センター
・社会福祉法人魚津市社会福祉協議会
・魚津市生活支援コーディネーター（社会福祉法人魚津市社会福祉協議会に委託）
・魚津市役所社会福祉課・地域協働課（事務局）

※平成 30 年度は２回開催

（４）在宅医療・介護連携推進事業

在宅医療に取り組んでいる新川地域在宅医療支援センターに事業の一部を委託し、地域住民への普及啓発、医療・介護関係者の研修、在宅医療・介護連携に関する課題の検討などを実施しました。

・地域住民を対象とした市民公開講座１回、健康講座を１回開催

・医療・介護関係者を対象とした多職種による研修会３回開催

・魚津市在宅医療・介護連携事業意見交換会１回開催